

「第 1 4 期あきた未来塾」の開講について
～明日の秋田を切り拓く、若手経営者のための経営塾～

株式会社秋田銀行（頭取 芦田 晃輔）は、秋田県経済の振興・発展を支える人材の育成・輩出を目的に、若手経営者・後継者を対象とした経営塾「あきた未来塾」を運営しており、このたび第 1 4 期開講式を下記のとおり行いますのでお知らせいたします。

「あきた未来塾」は、関 満博氏（一橋大学名誉教授）を塾頭として、各専門分野の講師をお招きし、実践的な経営学を学ぶとともに、合宿や県外視察等の実施により、経営環境の現状認識から意識改革、経営知識の習得、事業戦略の策定に至るまでを体系的に習得する場を提供いたします。第 1 4 期では「培ってきた価値を受け継ぎ、未来を創る持続可能な経営戦略の構築」をカリキュラムの目標とした全 1 0 回の講義を通じて、塾生の皆さまに経営と真摯に向き合う時間を提供し、自社の強みを活かした経営戦略を開講式で発表していただく予定です。

記

開講式概要

開 講 日	2026 年 1 0 月 2 6 日（月）
会 場	パーティギャラリー イヤタカ 2 階ボストンホール B （秋田市中通 6－1－13）
参 加 者	県内の若手経営者・後継者 1 0 名 オブザーバーとして、あきた未来塾 O B 会より当塾卒業生も参加いたします。
内 容	1 1：0 0 開 会 1 1：1 0 講義 演題「地域中小企業と後継者の未来」 塾頭 一橋大学名誉教授 関 満博氏 1 2：1 5 休 憩 1 3：1 5 記念撮影 1 3：3 0 自己紹介（塾生同士がお互いをよく知るため、一人あたり 1 5 分間の自己紹介を行います。） 1 7：1 5 あきた未来塾 O B 会代表挨拶 1 7：2 0 閉 会

（以 上）

(別 紙)

あきた 未来塾

1 カリキュラムのねらい

- (1) 経営者としてのモチベーションを高め、経営と真摯に向き合う意識の醸成をはかります。
- (2) 企業経営に必要な「ヒト・モノ・カネ・情報」についての考え方を学びます。座学形式のセミナーと一線を画し、発表・討論の時間を多く設定しています。
- (3) 次世代を担う塾生相互の「ヨコ」、塾生と卒業生との新たな「タテ」、関氏が監修する全国の若手経営者塾との「ナナメ」のネットワークを構築します。

2 第14期あきた未来塾 カリキュラム

	回	時期	開催地	テーマ	講師
開講	1	10月26日(月) 11:00~17:20	イヤタカ	開講式	一橋大学名誉教授 関満博氏
環境分析・ 自社分析	2	11月20日(金) 9:30~17:00	如学館	カリキュラムの進め方	アーセプトコンサルティング株式会社 代表取締役会長 長谷部光哉氏
				パーパス経営	人間力経営株式会社 代表取締役 坂本篤彦氏
	3	12月4日(金) 9:30~17:00	如学館	経営環境・マーケティング	株式会社小林人材戦略オフィス 代表取締役 小林久人氏
	4	1月15日(金)	岩手県内	異業種交流	いわぎん次世代経営塾 合同講義
経営知識習得	5	2月19日(金) ~20日(土)	イヤタカ (合宿)	財務管理(体験)	株式会社イヤタカ 代表取締役 大野恒平氏
				CFと財務分析	岸野流実践財務塾 塾長 岸野浩通氏
	6	3月26日(金) ~27日(土)	北海道余市町 (合宿)	SDGs・多様性理解	NPO法人北海道エコビレッジ推進プロジェクト 理事長 坂本純科氏
				事業戦略策定	アーセプトコンサルティング株式会社 代表取締役会長 長谷部光哉氏
	7	4月16日(金) 10:00~17:00	如学館	新規事業戦略	GOB株式会社 代表取締役社長 CEO 高岡泰仁氏
戦略策定	8	5月21日(金) 9:30~17:00	如学館	人事・組織マネジメント	みらいコンサルティンググループ 秋田支社長 阿部裕也氏
				事業承継(OB講話)	あきた未来塾OB
	9	6月18日(金) ~19日(土)	如学館 (合宿)	事業戦略策定	アーセプトコンサルティング株式会社 代表取締役会長 長谷部光哉氏
閉講	10	7月16日(金)	イヤタカ	閉講式	一橋大学名誉教授 関満博氏
交流		1月30日(土)	東京都 墨田区	異業種交流	全国の「若手経営者の会」との異業種交流会 「明日のすみを拓く大交流会」 (フロンティアすみだ塾)

3 塾頭 関 満博氏プロフィール

- 昭和23年富山県生まれ。幼少期を秋田県・由利本荘市(旧本荘市)で過ごす。
- 成城大学大学院経済研究科博士課程修了
- 職歴：東京都商工指導所(現東京都中小企業振興公社)、専修大学、一橋大学、明星大学
- 専攻：産業論、中小企業論、地域経済論
- 全国20を超える都市・地域・地方銀行において、塾頭として経営塾(関塾)を監修し、若手経営者育成事業に注力している。

(以 上)